

私立学校の教師となるには

窓口は私学協会だが、自らも積極的にアプローチする

私立学校の教員は、各学校が独自の計画に基づいて採用しており、公立学校のような採用試験制度はない。採用の主体は各学校であり、これは後述する各都県の私学協会による私学適性検査を受検する場合も同様だ。

私立学校の特長は、独自の教育方針や伝統に培われた校風にある。各学校の特色は明確で、それにふさわしい教師が望まれる。そのため、採用基準や選考方法も学校によって異なってくる。

求人は、欠員補充のために行われるのが一般的だ。採用試験は随時実施される。採用数は流動的で、規模の大きな学校でも数年間採用がなかったり、1、2人しか採用しないこともある。

私立学校はこれまで、応募資格に年齢を明確に示すところは多くなかったが、近年は年齢制限を設けるところが増えているようだ。教科指導力を重視して一定の経験を求める学校もあるが、35歳前後を上限としているところが多い。

私立学校への応募方法

私立学校教員になるためにはどのような方法があるのだろうか。代表的な例を紹介しよう。

▷学校関係者からの推薦・紹介

大学教授ら学校関係者の推薦や紹介などによって採用となるもの。私立学校では、自校の校風を理解した、学力、人格ともに確かな人物を採用したいという希望が強い。私立学校の教員にその学校のOBが多いのもそのためである。私立の小・中・高校出身者なら、当時の先生に相談してみるのがいいだろう。公立学校出身者の場合は、通っている大学で私立学校とつながりを持つ教授を探し、推薦・紹介をお願いするという方法もある。

▷大学の求人に応募する

大学の就職部に送られてくる求人票を見て応募し、各私立学校が実施する採用試験を受けるもの。学校推薦が必要な場合と、自由応募による場合が

ある。学校推薦の場合、学内の規定に従って候補者を絞った上で、大学が推薦する。自由応募の場合は、受験を希望する者自身が応募要領に沿って期日までに書類を提出する。

試験内容は、書類審査、1次試験（教職・一般教養、専門教養、論作文）、2次試験（面接）が一般的。面接が重視されており、筆記試験を行わず、面接のみで選考する学校もある。

なお、私立学校には指定校制度を設けているところが多い。私立学校と大学のつながりによって求人の有無が決まってくるため、目指す学校が自分の大学を指定校にしているかどうか、就職部などで確認しておくとうい。

▷私学協会に登録する

都道府県の私学協会の中には、履歴書委託制度や登録制といった名称で、私立学校の教員志望者を対象に履歴書を受け付け、名簿として作成しているところがある。

加盟校は新規教員が必要となった場合、この名簿を閲覧し採用の参考にする。この場合、協会は閲覧可能な名簿を用意しているだけで、採用はあくまで各学校独自であることを理解しておこう。

また、登録に際して県内私立学校の関係者の推薦や課題論文などを求めたり、非常勤のみの登録という条件がついたりする場合があるので、事前に確認しておくこと。

▷私学協会の適性検査を受ける

右表に示した1都7県の私学協会では、教員適性検査を行っている。

ただし、この検査は教員採用の可否を判定するものではない。各学校が独自に教員を採用する際に資料とするものである。私学協会は、受検者の専門教科と教職経験、検査の成績を名簿にして各私立学校に配布する。各学校では、名簿から自校に採用したい人材を選び、直接本人に連絡して面接などを行い、採用するかどうかを決める。

検査は例年8月下旬から9月上旬に行われる。

検査内容は教職教養と専門教養の筆記試験で、県や教科によっては論作文を課すところもある。検査対象の校種・教科は協会によって異なるので、希望者は実施要綱を入手して確認すること。

自ら積極的にアプローチする

下表を見てもわかるように、多くの私学協会では適性検査も履歴書の受け付けも行っていない。このため、私立学校教員の志望者は、自ら積極的に学校側にアプローチすることが必要になる。

私立学校によっては、新聞や雑誌に求人広告を出したり、学校のホームページ（HP）に求人情報を乗せたりする場合もあるのでチェックしておこう。また、学校案内やHPで詳しい情報を入手し、自分に適していると思った学校に、採用の有無を直接問い合わせる方法もある。

少しでも採用の可能性があるようなら、臆せずアポイントをとり、学校訪問してみよう。熱意や人柄をアピールすると同時に、実際の学校の雰囲気

を知る事ができる絶好の機会となる。

また、財団法人日本私学教育研究所では、HP (<http://www.shigaku.or.jp/index.htm>) に全国の私立学校の教職員採用情報を掲載しているため、参考にするとよいだろう。

教員を新規採用したい私立学校と、私立学校教員志望者を結ぶ、人材紹介会社に登録するという方法もある。志望者が人材紹介会社に登録しておくことで、会員の私立学校から人材紹介会社に求人依頼があった場合、登録した志望者の中から適任者を選び学校側に紹介するというシステムだ。紹介された登録者は、筆記試験や面接など、各学校の試験を受けた後、採用されるかどうかが決まる。

人材紹介会社に登録しておけば、勤務地や採用条件など自分の希望に合った私立学校を紹介してもらえるし、仕事を持っているため十分な就職活動ができない人にもチャンスが広がる。各学校が行う採用試験の情報は、登録者にメールで知らされ、登録に際して費用は掛からない。登録は人材紹介会社のHPからできるようになっている。

■ 全国の私学協会連絡先 ■

団体名	電話	適性検査	登録制度	団体名	電話	適性検査	登録制度
北海道私立中学高等学校協会	011-241-6651		○	滋賀県私立中学高等学校連合会	077-527-5366		○
青森県私立中学高等学校長協会	017-735-3524			京都府私立中学高等学校連合会	075-344-0385		○
(社)岩手県私学協会	019-626-7627			大阪府私立中学高等学校連合会	06-6352-4761		○
☆宮城県私立中学高等学校連合会	022-299-7117			兵庫県私立中学高等学校連合会	078-331-6621	○	○
秋田県私立中学高等学校協会	018-833-1353			奈良県私立中学高等学校連合会	0742-26-6309		
☆山形県私立中学高等学校協会	023-641-2323			和歌山県私立中学高等学校協会	073-461-8080		
☆福島県私立中学高等学校協会	024-522-3252			(社)鳥取県私立学校協会	0857-29-4266		
茨城県私学協会	029-226-1224		○	島根県私立中学高等学校連盟	0852-23-5548		
栃木県私立中学高等学校連合会	028-648-1811		○	岡山県私学協会	086-224-7481		○
群馬県私立中学高等学校協会	027-255-6871	○		広島県私立中学高等学校協会	082-241-2805	○	○
(社)埼玉県私立中学高等学校協会	048-863-2110		○	山口県私立中学高等学校協会	083-922-5256		○
(社)千葉県私立中学高等学校協会	043-241-7382		○	☆徳島県私立中学高等学校連合会	088-622-0097		
東京私立中学高等学校協会	03-3263-0541	○	○	☆香川県私立中学高等学校連合会	087-834-7967		○
(財)神奈川県私立中学高等学校協会	045-321-1901		○	☆愛媛県私立中学高等学校連合会	089-913-0655		
新潟県私立中学高等学校協会	025-224-8404		○	☆高知県私立中学高等学校連合会	088-825-3363		
☆富山県私立高等学校協会	076-433-0027			福岡県私学協会	092-713-7281	○	
☆石川県私立中学高等学校協会	076-222-9920			☆佐賀県私立中学高等学校協会	0952-24-5291		
☆財福井県私立中学高等学校協会	0776-27-3080			長崎県私立中学高等学校協会	095-821-0211	○	○
☆山梨県私立中学高等学校連合会	055-232-4422		○	熊本県私立中学高等学校協会	096-372-5221		○
☆長野県私立中学高等学校協会	026-235-3353			大分県私立中学高等学校協会	097-536-3709		○
☆岐阜県私立中学高等学校協会	058-277-1141			☆宮崎県私立中学高等学校協会	0985-29-5288		
静岡県私学協会	054-254-8208	○	○	☆鹿児島県私立中学高等学校協会	099-812-8778		
愛知県私学協会	052-957-1390	○		☆沖縄県私立中学高等学校協会	098-884-3293		
三重県私学協会	059-225-5171		○				

☆印…採用に関する質問はすべて協会ではなく各学校へ
○印…私学教員適性検査・登録制度を導入